

国際ロータリー第2500地区第6分區

# 帯広東ロータリークラブ会報



ROTARY  
SERVING  
HUMANITY

2016-2017年度  
帯広東ロータリークラブ

会 長 高 田 進  
幹 事 石 川 博 機  
メディア委員長 上野 敏 郎

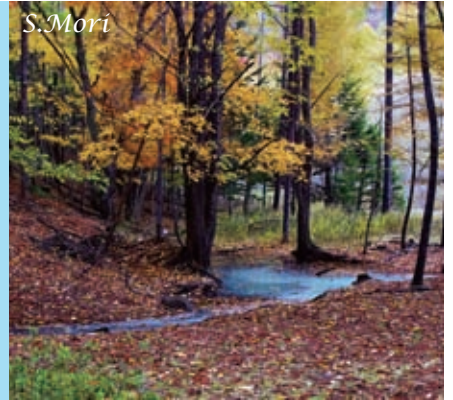
「活 : かつ」

第1544回例会

平成28年11月22日(火) 於 ホテル日航ノースランド帯広

■創 立: 1984年6月15日 ■認 証: 1984年6月18日 ■例 会: 毎週火曜日 12:30~13:30  
■事務局: 帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会 場: ホテル日航ノースランド帯広

S.Mori



## 2016-2017年度 国際ロータリーテーマ 【人類に奉仕するロータリー】

2016-2017年度国際ロータリー会長  
ジョンF・ジャーム

## ガバナーテーマ 【ロータリーの明日の為に、積極的に行動しよう】

国際ロータリー第2500地区 ガバナー  
駒形 曙 美

## 月間テーマ 【ロータリー財団月間】

- ◎起 立 加藤雄樹 SAA
- ◎友情の握手 加藤雄樹 SAA
- ◎点 鐘 高田進 会長
- ◎開 会 宣 言 加藤雄樹 SAA
- ◎ロータリーソング 「それでこそロータリー」
- ◎会 食

### 会長挨拶

高田 進 会長



皆さん、こんにちは。

以前は、情報媒体といえば、新聞、テレビ、雑誌等が主体でしたが、今はパソコンや携帯が大きく生活必需品として、情報のみならず、メールや買い物、旅行、各種の娯楽等なくてはならない存在となっています。もう、これからは、出来ない、苦手だ、覚えなくても死にやあせん、などと言ってられない時代になりました。

ネットでは、テレビ、新聞で取り上げないニュースもかなりあります。先日びっくりしたのは、アメリカの政府高官が二人更迭された事が載っていましたが、理由は、

トランプ氏が新大統領に決まり、これでハイヒールを履いた類人猿をホワイトハウスから追いだす事ができるとの、冗談か本気かわかりませんが、雑誌に載り、これに賛同した高官がほかにもいたとの事です。表現自由のアメリカですが、現職の大統領夫人に対し、政府の重責にある立場でこの発言にはびっくりしました。日本の政治家はよく失言で謝っていますが、国会議員が国のトップの指導者夫人に公の場でこんな侮辱はさすがに言わないでしょう。「政治家に失言はない。あれはすべて本音だ」と新聞のコラムにありました。

別の関連記事には、アメリカの公共の場の水飲み場の写真があり、白人用と黒人用の噴水状の水飲み器があり、明らかに大きさや材質が違う上に、白人用が黒人より10センチ位上にあげて設置されていました。トイレや洗面なんかはどうなっているのでしょうか。

地域差はあると思いますが、アメリカには、かなり根深い人種差別があるようです。トランプは貧困格差、イスラムテロ、メキシコ国境等アメリカにも不満が渦巻いている事に選挙で言及していました。しかし、これは普段なかなか大声で表現できない、言っではいけない多くの本音を選挙で公言し代弁し、結果、かくれトランプ層が出来上がり世論調査では現れない結果となったともいわれています。

一方、日本のホテルでこんなネット投稿が載っていました。アメリカの黒人客がチェックインしようとしたら、横から白人客が割り込んできて、日本人の受付フロントが、丁寧に「こちらのお客様が先にお待ちなので、申し訳ありませんが、次へお並びください」と言ったそうです。これを聞いた黒人客は、自分が住む町のホテルの黒人のフロントでもこんなことは言えない。日本のホテルマンは臆せず、平等に扱い、当たり前のように接してくれた。胸が熱くなった、多分、一生忘れない旅の思い出になった、とお礼の投稿があったとのこと。

我々日本人はこのような差別意識は、比較的薄いと思いますが、これらの事象に接するとこの問題は、世界的に多くの人種が共存していく中で、根の深い憎悪と嫌悪感を生みだし、激しい敵意となって多くの不幸を生んでいるのではないかという気がします。

## 会務報告

石川博機 幹事



◎帯広東 R C 11月29日(火)は休会と致します。

◎帯広東 R C 年次総会開催のご案内

日時：平成28年12月6日(火)

午後0時30分(例会時)

場所：ホテル日航ノースランド帯広

◎帯広東 R C 夜間例会(年末家族会)開催のご案内

日時：平成28年12月20日(火)

午後6時30分

場所：ホテル日航ノースランド帯広

## 委員会報告 青少年奉仕・ローターアクト委員会 池田 誠 委員長



皆さんこんにちは。ローターアクトからクリスマスパーティーのご案内があります。12月16日(金)19時から十勝館で行います。ぜひ多くのロータリアンの方の参加をお願いします。

出席される方は池田までご連絡をお願いします。

## ニコニコ献金

親睦活動委員会 西田重人 委員



- 高田会長 なやみが1つ消えたのでニコニコします。
- 上野会員 今日、帯広の森幼稚園で、稲田小学校の1

年生迎えて、初めての交流会がありました。ニコニコします。

- 加藤(雄)会員 母の葬儀には多数の皆様のご参拝をいただき誠にありがとうございます。
- 宮前会員 情報集会3班の方々、楽しい一時ありがとうございました。副班長の加藤武志さんよろしくお願ひいたします。
- 高橋会員 今日、担当例会です。情報集会報告宜しくお願いします。
- 池田会員 先週広島に行ってきました。楽しかったです。
- 加藤(武)会員 健康で毎日働けること嬉しく思いニコニコします。
- 及川会員 会報に私どもで取り組みました、働くくるまフェスを取り上げていただきありがとうございます。

## 出席報告

出席・プログラム委員会 宮前 克則 委員長



1542回11月8日	本クラブ出席者	26名
	メイキャップ	2名
	出席率	84.8%

本日1544回、出席21名。

今日は出席の方が少ないように思います。各クラブ夜間例会に入りますので、メイキャップをするのであれば、例会場に行かれまして、メイキャップをできましたらお願いします。

## プログラム

会員増強・ロータリー情報委員会 高橋克弘 委員長

## 【情報集会報告】

高橋克弘 委員長



皆さんこんにちは。情報集会ご苦労様でした。

4名の方に発表をいただきます。皆さんからご意見を出していただき、また後日取り上げられたらと思いますので、宜しくお願い致します。

### ◎第1班

報告者 加藤 肇 会員

今の東ロータリークラブについて11月8日居酒屋ホテルで6時30分から行いました。

第1班につきましては、サブテーマの会員状況について取り上げまして進めました。私の班にはお酒の飲まない方がいましたが残りの方はお酒を少々召し上がって、穏やかな雰囲気が始まりました。切り出しは初代会長の福岡会員が入会勧誘のことについて少しお話をさせていただきました。会員入会のスポンサーについては例会出席の義務についての説明が一番大切な事の一つではないかということで、ご自身のことで言えば45年前書道家の柴田慶山さんの勧めで北クラブに入会をした。その際例会出席の厳しさを出席委員のときに委員長から出席報告について、欠席〇〇〇〇という報告があると例会の終了後に、呼ばれまして欠席会員の欠席した理由を聞いてこいと、厳しいお達しを受けまして、その時は驚きとその緊張感は今もって忘れることはできないと、しみじみとお話をさせていただきました。

もちろん出席の義務についてはメイキャップも含めて、会員の大切な事の一つであります。常に厳しさについてはご自分でもこの緊張感は今だに外すことはできない、またロータリークラブ会員についての威厳も感じられたと、自分の今までの人生の中ではとてもとても大きな宝物だと確信をしているということで話の切り出しは終わりました。

少し前の事になるのですが9月の野遊会の折りに信組さんの駐車場に集合となっていたのですが、大通りを歩いて信組さんの方に向かったのですが信組さんの大通り側の駐車場を通ったときに呼び止められて、車の窓から福岡さんが実は自分は出席だったのですが急に行けなくなったんだと、駐車場まで来て私を呼び止めて行けない理由を述べて「宜しく出席委員長にたのむ」とのことで伝えていただきました。私も突然なのでビックリしたのですがここまでと思ったのですが、出席委員長から欠席した理由を確認してこいといわれたことが良く理解できたような次第でありました。

このあと福岡会員のヒストリーが始まりましてこれを少しお話させていただきます。

その中で福岡さんは室蘭で生を受けまして、曰く口減らしのため奉公にだされた、伝手をたどって興部村で木材の切り出し作業の仕事に携わったそうです。その中で極寒の地で仲間が木材に巻き込まれて命を落とす姿も何



度か見ていたと、その後、縁があってカラフトに渡り同じような環境の中で仕事をしたそうで。その後太平洋戦争の招集に合い満州で終戦をむかえたそうです。

それでシベリア送りとなり行き先がバイカル湖の方に向かっていることとなり、もう自分の故郷には戻ることは出来ないのではないのかと不安も感じたそうです。福岡さんの帰り際たまたま指に触れたのですが、ものすごい太さでこの太さが生き様を表しているのかと感心いたしました。

今日94歳ですが務めて例会に出ることに心掛けていると出られないときには可能な限りメイキャップをしていると100%出席を目標にしています。ご本人の厳しさ生まれて育った環境と今日までの厳しさの表れかと感心をさせていただきます。

シベリアの抑留生活の中で寒さについてはどうかということ収容所の中は意外と暖かいという話でした。輪私たちは-40度も-45度にもなるような所だと思っていたのですが意外と暖かかったそうです。

ロシア語については当時は少しは理解できたのですが、今はこの歳になつたらなかなか思い出せないとのことでした。

幸いにも帰国することが出来まして運良く測量の助手の職についたそうです。ご自分では民夫と表現をしておりました。豊頃町の土木現業所(のちの開発局)に採用され、昇任試験も合格し資格も取得をして、若干45歳で独立をし現在の地を購入したそうです。自分でここに居を構えたことについては人からは揶揄されたこともあったのですが今思うと正解だったそうです。

石川幹事が2500地区の67クラブの中で約2300の会員の中で1クラブの平均会員数が35名この人数は決して多い方ではないのですが、人数の数でいえば多いのに超したことはないのですが多くても少なくともそれぞれの悩みがあると思います。当クラブは35人を超えて40人の間ですが皆で会員の増強に心掛け出席の義務については必ず1番目に話をして進めたいと思います。第1班発表とさせていただきます。

### ◎第2班

報告者 上野敏郎 会員

第2班の報告をさせていただきます。

集会は、11月8日の午後6時30分より、はげ天で行いました。出席者は、森さん、馬淵さん、内山さん、神田さん、加藤(昭)さん、高田会長、深澤さん、そして私の8人でした。班長は加藤昭治さん、副班長は上野です。

まず、最初に、乾杯から始まりましたので、実に和やかな雰囲気が部屋中に蔓延する集会でした。ただし、その流れで相当の時間が経過したので、肝心の「情報集会の課題について」は、あまり長い時間はかけられず、短



期決戦型、集中審議で行いました。この加藤班長の作戦は見事に当たり、実にいい意見が沢山ありました。その中から、時間の関係もありますから、かいつまんでご報告致します。なお、この報告には、アルコール付きの会合であったこともあり、記録不十分なため私自身の主観が相当含まれていることを、前もってお断りしておきます。

今回の情報集会の大きなテーマは、今の帯広東ロータリークラブの現状を踏まえた『会員増強』です。最初に、結論を言いますと、市内で最も数の少ない「東ロータリークラブ」ですが、先ず、東クラブの良さを、今いる、会員一人ひとりが「味わう」ことが重要ではないか、との意見がありました、『その通り』と参加したみんなが納得しました。この会員増強には、これしかないのではないかと思います。理由は簡単です。自分の入っているクラブが、つまらない！と思っているならば、他の人に入会を進めることなどできないからです。問題は、そうなるように、私たちが務めるかどうかにかかっていますが、具体的な対応策を引き出すことはできませんでした。

次に、「ロータリーの良さとは何か」を話し合ってみました。言うまでもなく、議論は、ロータリークラブが掲げる不偏不党の精神、つまり、「四つのテスト」ですが、私たちが日々の活動の中で、この姿勢を『是』とすることが大前提になります。この確認が成された上で、ロータリークラブの良さととは、何かを意見交換しました。

二つに分けて報告します。

一つには、同じ仲間と20年以上も同じ釜の飯を食べること、そのものが素晴らしいのではないかとする意見がありました。これは、毎週、毎週の例会に出席することにより「ロータリーの価値」を見出すことができるということでもあります。このロータリーの価値を見出すことが会員増強につながるというわけであります。どんな場面でも、「価値の発見」は、未来志向につながるものです。

二つには、一つ目と関連してきますが、長い期間同じ釜の飯を食い、一緒に活動するという事は、そこに、東ロータークラブの『味』が出てくることになります。この『味』が東ロータリークラブの伝統を無言の形で伝え、維持することになります。つまり、その『味』は、最も東ロータリークラブの「らしさ」を創りだすことになります。このらしさを創ることに皆さんと一緒に頑張っていきたいと思った情報集会でした。

### ◎第3班

報告者 加藤武志 会員

第3班は去る11月16日18時30分から水音で10名のメンバー中、宮前班長、大塚会員、加藤(雄)会員、曾根会員、高橋会員、益子会員、池田会員、加藤(武)会員の8名の会員でデスクッションをさせて頂きました。



会員増強についてはみんなで考えてほしいと、会員候補がいれば一人一名以上推薦してほしいと宮前班長から事前に打診を頂きまして、結果的に推薦候補が元会員も含めて8名上げられました。

社会奉仕のあり方について、現在おこなっております社会奉仕は、1人の方が保護司、統計調査委員で、冬場の市内市道消火栓の除雪が1名、あとは個人的には特に無しでしたが、宮前班長から恵まれない環境にいる子ども達に食事会を通してのボランティアの実話紹介がありました、その子の人生がそれで大きく変わる、変わった事例もあって是非地域に広められる様な一役に奉仕出来ればとの意見をもとに皆で話をいたしました所、未来を担う子ども達の為にアジアの子ども達との交流事業も含めた社会奉仕をしたい。青少年たちから将来感謝されるような継続した社会奉仕をしたい。お兄さんお姉さん達との出会いがきっかけで絶望が希望に変わり人生が変わった、と言われる様な活動に一役買いたい。恵まれない環境の子ども達に少しでも救いの手伝いとなれば。青少年のインターシップも取り入れてはどうか。数々のいろんな意見がでましたがいずれにいたしましても将来を担える様な人材を育てる、輩出できる活動に役に立てれば、そんな社会奉仕に参加したいとの意見で皆で一致致しました。

金銭だけでは無く行動を似ってお手本を示し地域全体にその輪を広められる様な社会奉仕をしたい。

帯広市のことから東京都知事、トランプ次期アメリカ大統領と今後の世界について幅広く語りそれを着に大変有意義なデスクッションをした事をご報告申し上げ第3班の発表と致します。

ちょうど時間となりましたので、4班については次回  
の例会での発表といたします。

◎閉会宣言

加藤 雄樹 S A A

◎点 鐘

高田 進 会 長

### 次週プログラム

理事会

11月29日(火) 「休 会」

12月6日(火) 「年次総会」 会長ノミニー役員選出